

For research use only  
Not for use in diagnostic procedures

# iMatrix-Palette

Product No. 892 091



Version 002  
Store at 2-15°C

**製品概要:** iMatrix-Palette は、iMatrix-111, iMatrix-221, iMatrix-332, iMatrix-411, iMatrix-511 が1本ずつ同梱されたキットです。それぞれはラミニン各アイソフォームのインテグリン結合部位を含む E8 フラグメント領域を CHO-S 細胞に発現させた組換えタンパク質です。全長ラミニンと同等のインテグリン結合活性を示します。アイソフォームによりインテグリン結合特異性やインテグリン結合活性が異なります。

## 内容物:

iMatrix-111	組換えヒトラミニン111-E8タンパク質
iMatrix-221	組換えヒトラミニン221-E8タンパク質
iMatrix-332	組換えヒトラミニン332-E8タンパク質
iMatrix-411	組換えヒトラミニン411-E8タンパク質
iMatrix-511	組換えヒトラミニン511-E8タンパク質

形状: 液状品

## 溶媒:

iMatrix-111 : 20 mM リン酸バッファー, 250 mM NaCl  
iMatrix-221 : PBS(-)  
iMatrix-332 : 20 mM リン酸バッファー, 500 mM NaCl  
iMatrix-411 : PBS(-)  
iMatrix-511 : PBS(-)

タンパク質濃度: 各アイソフォーム 0.5 mg/mL

内容量: 各アイソフォーム 175 µg / 0.35 mL / tube

保存方法: 遮光して 2-15°C で保管してください。

**使用期限:** 上記の保存条件下で製造日から 2 年です。各アイソフォームのロット番号と使用期限は異なります。それぞれのロット番号と使用期限は製品箱に情報がございます。マトリクソーム社 Web サイトをご覧ください、各アイソフォームのロット番号をもとに CoA をダウンロードしてご確認ください。

**使用方法:** ラミニンに結合する受容体タンパク質インテグリンには複数のアイソフォームがあり、各ラミニンアイソフォームのインテグリン結合特異性は異なります。培養に使用する細胞の種類や分化状態により発現するインテグリンの種類や発現量が異なるため、各ラミニンアイソフォームへの接着性も変わります。マトリクソーム社 Web サイトをご覧ください、各アイソフォームの取扱説明書をダウンロードして使用例をご確認ください。

参考表: 各アイソフォームのインテグリン結合特異性

各アイソフォーム	ラミニン $\alpha$ 鎖の種類	主なインテグリン結合特異性	接着する細胞の例
iMatrix-111	$\alpha 1$	$\alpha 6\beta 1, \alpha 7X2\beta 1$	神経細胞、肝幹細胞・肝前駆細胞
iMatrix-221	$\alpha 2$	$\alpha 7X2\beta 1$	心筋細胞、骨格筋細胞
iMatrix-332	$\alpha 3$	$\alpha 3\beta 1, \alpha 6\beta 1, \alpha 6\beta 4$	表皮細胞、角膜上皮細胞
iMatrix-411	$\alpha 4$	$\alpha 6\beta 1, \alpha 3\beta 1$	血管内皮細胞
iMatrix-511	$\alpha 5$	$\alpha 6\beta 1, \alpha 3\beta 1$	多能性幹細胞、神経細胞

ご使用の細胞が発現するインテグリンの種類に留意して各アイソフォームを実験に用いることを推奨いたします。インテグリン発現が不明な場合に各アイソフォームへの細胞接着性を調べるといった実験にも使用可能です。

## 参考文献:

Nishiuchi R. *et al.* (2006) *Matrix Biol.* **25** (3), 189-97  
Taniguchi Y. *et al.* (2009), *J. Biol. Chem.* **284** (12): 7820-31  
Miyazaki T. *et al.* (2012) *Nat. Commun.* **3**, 1236  
Israeli-Rosenberg S. *et al.* (2014), *Circ. Res.* **114** (3): 572-86  
Ohta R. *et al.* (2016), *Sci. Rep.* **6**: 35680  
Takayama K. *et al.* (2017) *Hepatol. Commun.* **1** (10), 1058-69  
Shibata S. *et al.* (2020) *Stem Cell Reports* **14** (4), 663-76

**注意:** 本製品は試験研究用です。人体には使用しないでください。本製品を誤って吸飲した場合や、目に入った場合は、速やかに洗浄し医師の診察を受けてください。

**製品情報:** 参考文献や Q&A 等の最新情報を株式会社マトリクソーム社 Web サイト内で随時更新しております。下記 URL または QR コードよりご確認ください。

**販売元:** 株式会社 マトリクソーム  
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 3-2  
大阪大学蛋白質研究所共同研究拠点棟  
電話: 06-6877-0222 Fax: 06-6877-0002  
Contact: <https://matrixome.co.jp/contact>  
URL: <https://matrixome.co.jp>  
Download: <https://matrixome.co.jp/download>



**製造元:** 株式会社 ニッピ  
〒120-8601 東京都足立区千住緑町 1-1-1